

# 奄美図書館だより

〒894-0016 奄美市名瀬古田町 1-1 TEL 0997-52-0244  
HP address: <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>  
E-mail address: [ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp)

毎月 23 日は、  
子どもといっしょに  
読書の日

令和 2 年 3 月 1 日 発行  
第 3 4 5 号 (3 月号)  
鹿児島県立奄美図書館  
～おかげさまで 10 周年～



## 図書館がリニューアルしました!

NEW!



### ラーニングスペース ゆいゆい

中高生が、友達同士で学習のことや好きな本のことを大いにディスカッションして「学び」を深める場所を設けました。ホワイトボードも用意してあります。

「ゆいゆい」とは……

みんなが集まる「ゆらう」。人と人との繋がりを大切に「結(ゆい)」。お互いに考えを大いに語り合う「言う(ゆう)」。そんな場所となるよう願いを込めて「ゆいゆい」としました。

その他にも……



YA コーナー

2 階エレベーター近くに移動し、ゆっくり閲覧できる椅子を設置しました。

「ゆいゆい」の周辺に YA コーナーを移動しました。「鹿児島の高校生おススメの本」等も展示し、中高生がより利用しやすい空間にしました。



医療・福祉支援コーナー



個人用パソコン使用コーナー

2 階情報コーナー横に移動しました。近くのビジネス支援コーナーを充実させ、より利用しやすくなりました。

みなさんのお越しをお待ちしています!



## 第 16 回ネリヤカナヤ創作童話コンクール 受賞作品集 完成!

第 16 回 (2019 年度) ネリヤカナヤ創作童話コンクール受賞作品集が出来上がりました。

作品集は、大島地区の小・中学校、高等学校、県内の市町村立図書館、公民館図書室等へ配布します。また、奄美図書館でも、1 階児童閲覧室や 2 階郷土コーナーにて閲覧・貸出をします。奄美の豊かな風土・自然に抱かれて育った子どもたちのすばらしい感性を感じてください。



# 行事カレンダー

月	日	曜	行事・催し
3	1	日	郷土コーナー企画展 (16:00 まで)
	15	日	あまみ子どもライブラリーおはなし会 10:10~11:00
	27	金	絵本週間 (~4/9)
	28	土	こぐまちゃんおはなし会 14:00~14:30
4	14	火	こどもの読書週間企画展 (~5/6)
	19	日	一日図書館長 13:00~16:00 本もともだちおはなし会 14:30~15:30
	23	木	奄美図書館開館記念日 子ども読書の日
<b>4月の休館日</b>			<b>6日, 13日, 17日, 20日, 27日</b>

**毎週水曜日 おはなしの森 開催中!**  
**15:30~16:00**  
**3月 4日, 11日, 18日**  
**4月 1日, 8日, 15日, 22日, 29日**

**3月の休館日**  
**2日, 9日, 16日, 23日, 25日, 30日**



## 寄贈資料について

原則、当館が所蔵していない資料のみ受領しています。事前に、ご確認してお持ちください。

また、次に該当するものは受領しません。

- ・汚損、破損のあるもの
- ・出版から2年以上経過しているもの
- ・文庫本、雑誌、新聞、漫画、問題集、参考書

詳しくは、当館HPをご覧ください。または、電話 (52-0244) まで、ご連絡ください。

## チュリグトゥ



図書館に勤務して、早くも1年が過ぎようとしています。奄美図書館では、約2週間の特別整理休館中に、図書館のすべての本や資料の点検を行っています。約23万冊の本を点検・整理(「蔵書点検」)するのです。私にとって、初めての体験でした。

それは思った以上に大変な作業でした。1冊1冊、本のバーコードを読み取り、不明本を追跡して所在を明らかにする。それが終わると本と本棚の掃除です。さらに新たなコーナー「ゆいゆい」の設置や、より利用しやすくなるように、各コーナーの移動なども行いました。最終日には、腕も上がらないくらいの疲労感でしたが、達成感もありました。ぜひ、多くの方々にリニューアルした図書館に来ていただくと嬉しいです。

## 新着図書案内

### 児童書

**はないきおばけとくちいきおばけ**  
 いまい かずあき/作 PHP 研究所

**ねずみのシーモア**  
 池田 朗子/作 あかね書房

**古墳のなぞがわかる本**  
 河野 正訓/監修 岩崎書店

**おすすめ本**  
**やすみのひ**  
 小池 壮太/作 ブロンズ新社

めざましどけいさんやせんたくばさみさん、くつしたさんは、休みの日は、なにをしているのかな?ぼくとおなじようにおしゃべりしたり、おいしいものをいっぱい食べたりにしているのかな?たのしいそうぞうが広がるえほんです。

### 一般書

**死にがいを求めて生きているの**  
 朝井 リョウ/著 中央公論新社

**死ぬまでに行きたい! 世界の絶景** 新日本編  
 詩歩/著 三オブックス

**人をつくる読書術**  
 佐藤 優/著 青春出版社

### おすすめ本

**熱源** (162回 直木賞受賞作品)  
 川越 宗一/著 文藝春秋

樺太出身のアイヌ、ヤヨマネクフは天然痘により妻を失い、北海道から故郷へと帰還する。一方、リトアニア出身のポーランド人、ブロンズワフは皇帝暗殺未遂事件の容疑者として樺太へと流された。文明社会によって、国籍、民族、言葉や名前を変えられた経験を持つ二人が出会った時、文明に対抗するための熱が生まれた。史実を元にした歴史小説です。